

日语常用词例解词典

外语教学与研究出版社

日语常用词例解词典

常瀛生 编 译
吴绪彬

外语教学与研究出版社

日语常用词例解词典
rlyu changyonci lijie cidian

常瀛生 编 译
吴绪彬

外语教学与研究出版社出版

(北京市西三环北路十九号)

北京印刷一厂排版

北京怀柔燕东印刷厂印刷

新华书店北京发行所发行

开本787×1092 1/32 18.75印张 776千字

1983年2月第1版 1987年10月北京第三次印刷

印数：60,001—70,000册

ISBN7-5600-0213-7/H·62

书号：9215·173 定价：4.90元

前 言

本词典是依据日本文化厅组织编写的《外国人のための基本語用例辞典》编译而成的。原书编写者针对外国人学习日语的特点和可能遇到的难处，精选了约4500个单词。通过大量实用的例句，详细说明每个词的各种含义和用法。其中一些词，一般日语词典不作为单词列出；所用例句取材新，反映生活面广，说法地道，更是不常见于普通的日语词典。因此这是一部富有特色的实用性词典，切合我国大中学生和广大自学日语的同志使用，也可作为日语教学的参考用书。我们进行编译时，照用了原书的全部词目。选用的例句也绝大多数采自该书，只更换了少量的例句。为便于我国读者使用，我们对词义的解释力求准确、简明、条理清楚。例句的中译文也尽可能做到准确、通顺和口语化。

在编译的过程中，我们参考了中日两国出版的部分日语词典和其他参考书，获益不浅。由于编译者水平有限，错误和不妥之处一定不少，敬请广大读者批评教正。

编译者

1982年2月于北京

凡 例

一、本书条目用假名，后面方括号内是该条目带汉字的全词。

例：あいかわらず〔相変わらず〕

二、词类注在条目后面，外加圆括号，后面是释义（译语）。

例：あかい〔赤い〕（形）红色的。

三、本书所用词类简称如下：

名——名词

代——代词

动——动词

形——形容词

形动——形容动词

副——副词

连体——连体词

接续——接续词

感——感叹词

助——助词

助动——助动词

接头——接头词

接尾——接尾词

四、例句前加○，汉译放在后面的圆括号内。

例：○黄色い花。（黄色的花。）

五、关连语用圈码，释义（译语）在后面圆括号内。

例：（关连语）①手さぐり（摸）。

六、用小一号字排印的条目，是与其前面的条目在构词和意义上有着密切关系的词。

例：あお〔青〕（名）

あおあおと〔青々と〕（副）

あおじろい〔青白い〕（形）

あおぞら〔青空〕（名）

七、送假名按照现行的标准标记法表示。在能加两个以上

的送假名时，可省略的假名放在「()」内。

例：あかり〔明(か)り〕

かぜあたり〔風当(た)り〕

八、条目为名词，但也可后接「する」的词用（名，～する）表示。另外，也可作为形容词和副词用的词用（名，～な・に）或（名，～な・の）表示。

例：あい〔愛〕（名，～する）

あんぜん〔安全〕（名，～な・に）

九、外来语后加其原语的拼写。

例：アイロン (iron)

サービス (service)

あ

ああ〔副〕那样，那么。○あの人もああいそがしくては本を読むひまもないでしょう。(他那样忙，连读书的时间也没有吧。)○ああまでわがまだとは思いませんでした。(没想到那么任性。)○ああでもない，こうでもない。(这也不是，那也不是。)○ああいう人は結局何をやってもだめだろう。(那样的人终究是做什么也不成。)

あい〔愛〕(名，～する) 爱，爱情。○彼女は，夫の愛をうしなってしまった。(她失去了丈夫的爱。)○花を愛する人は，悪い人ではない。(爱花的人不是坏人。)

あいかわらず〔相変わらず〕(副) 仍然，照旧。○銀座は相変わらずにぎやかです。(銀座仍然热闹。)○私は相変わらず元気ですから，ご安心ください。(我仍然健康，请放心。)

あいさつ〔挨拶〕(名，～する) 1. 致敬，问候，寒暄。○村の人は毎朝，みちで会うとあいさつをする。(村里的人每天早晨在路上遇见时都互相问候。)○受付の人にあいさつして事務所へはいった。(对传达室的人招呼一声走进了办事处。)○あいさつをぬきにして相談を始めた。(免去寒暄，开始了商谈。) 2. 致词。○開会のあいさつをする。(致开会词。)○お客を代表してあいさつをのべた。(代表来宾致词。)○帰国のあいさつのため，これまでお世話になった人々に手紙を出した。(为了做回国临别致词，向以往蒙受照顾的人们发出函件。) 3. 回答，答礼。○知らせたのになんのあいさつもしない。

(虽已通知，但没有任何回答。) 4. 通知，知会。○来ないなら，ひとことあいさつをすべきだ。(如果不来，就应该给个通知。)○なんのあいさつもせずにひっこしてしまった。(没做任何通知就搬走了。)

あいじょう〔愛情〕(名) 爱情。○親の子に対する愛情は古今東西を通じて変わらない。(父母对子女的爱情古今中外全一样。)○ふるさとに寄せる愛情は年とともにふかくなるようです。(爱乡之情似乎与年俱增。)

あいず〔合い図〕(名，～する) 信号。○タクシーに手をあげて「とまれ」の合い図をした。(向着出租汽车招手，做了个“请停车”的信号。)○目で合い図していっしょにへやを出た。(使了个眼色，一同走出屋去。)

あいそう〔愛想〕(名) 1. 会说话，会应酬，和蔼，善于交际。○とても愛想のいい人なので，みんなにかわいがられています。(因为是很会说话的人，所以讨大家喜欢。)○店員があまり愛想が悪いので，何も買わずに店を出てしまった。(因为售货员不热情招待，所以什么也没买就走出了商店。) 2. 款待，优待，招待。○なんのお愛想もできませんで，しつれいいたしました。(十分简慢，对不起了。)

あいだ〔間〕(名) 1. 间，中间(物与物之间)，间隔。(1) 空间。○地中海はヨーロッパとアフリカの間にある海です。(地中海位于欧洲和非洲之间。)○この村と近くの町の間にはバスがかよっている。(这个村与邻近的镇之间通公共汽车。)(2) 时

間。○2時と3時の間に来てください。(请在两点到三点之间来吧。)○つぎの急行が出るまでしばらく間がある。(到下次快车发车前还有一点儿时间。)

2. 期間, 時候, 工夫。○日本はこの10年の間に大きく変わった。(日本在这十年期间发生了很大变化。)

○病気で長い間入院していました。(因病长期住院。)

○赤ちゃんがねむっている間にせんたくをしましょう。(趁着孩子睡觉的工夫洗洗衣服吧。)

3. 关系(人与人之间的), 交遊。○親子の間がうまくいかない。(父子关系不好。)

○友だちの間でそんなえんりょはいりません。(朋友交情用不着那样客气。)

あいて[相手](名) 1. 伙伴, 伴侣, 共事者。○あの人はまじめな人だから, 仕事の相手にはてきとうだ。(他为人认真, 适于共事。)

○同じ年ごろなので, あそびの相手にちょうどいい。(因为年岁相近, 所以恰好做伴侣。)

○なまけてばかりいると, だれも相手にしなくなるよ。(要总是懒惰, 就不会有人理你了呀。)

○酒はきらいですから, 酒の相手なんかとてもできません。(因为讨厌酒, 所以陪人喝酒什么的可实在不行。)

2. 对方, 敌手, 对手。○あなたはへただから, わたしの相手にはならないよ。(你不行, 可不是我的对手啊。)

○木村さんなら相手にとって不足はない。(要是木村先生还堪称是个对手。)

○あんな人とけんかをするなんて, 相手が悪いよ。(跟那样的人打架不合算呀。)

3. 対象。○外国人を相手に商売をしている。(同外国人做生意。)

○このざっしは女学生相手のものだ。(这个杂志的读者对象是女学生。)

あいにく(副, ~な・の) 不凑巧, 对不起。(没有あいにくに的的形式。)

○あいにく主人が居ますですから, すぐお返事ができません。(不凑巧主人不在家, 不能立即答复您。)

○あいにくなことに旅行ちゅうで会えなかった。(不凑巧正在旅游当中, 没能见着。)

○あいにくだね。今みんなはらってしまって小さいお金がないんだよ。(真不凑巧啊, 刚才全花光了, 没有零钱啦。)

○わたしが食べてしまったのよ。おあいにくさま。(我都吃完了呀, 真对不起。)

アイロン(iron)(名) 熨斗。○ナイロンにはぬるいアイロンをかけなければなりません。(尼龙料子必须用温熨斗熨。)

あう[合う](动) 适合, 符合, 一样, 合宜, 适应, 对(正确)。○このくつは大きすぎて, わたしの足には合わない。(这鞋太大, 不合我的脚。)

○からだに合うかどうか, いちど着てみたほうがいい。(是不是合身, 穿上试试看才好。)

○このめがねはわたしの目に合わなくなった。(这副眼镜不合我的眼了。)

○このくすりはわたしの病氣には合わないらしい。(这个药好象不对我的病。)

○あのひととは意見が合う。(他和我意见一致。)

○性格がかわっているから, 彼と合う人はだれもいないだろう。(他性情古怪, 所以谁跟他也合不来吧。)

○答えがぴったり合った。(答案正对上了。)

○わたしのとけいは合っていない。(我的表不准。)

○計算がどうしても合わない。(怎么也算不对。)

○ひとつ百円で売れば合う。損はしない。(卖一百日元一个合适, 不亏本。)

○こんど話のあった仕事は, 合えばやるが, 合わなければやらないよ。(这回说的工作要是合算就做, 不合算就不做啊。)

构成复合动词, 表示一同……, 互相。○みんなで話し合ってきめ

よう。(大家一块商量决定吧。)○おたがいにくすけ合いましょう。

(互相帮助吧。)

あう〔会う〕(動) 遇见, 碰上。○あしたの朝友だちと駅で会うことになっている。(定于明天早晨在火车站同朋友见面。)○だれが来てもきょうは会わない。(不论谁来今天也不见。)○きょうの夕方お会いしたいのですが、ごつごうはいかがでしようか。(想今天傍晚去看您, 您方便吗?)○学生時代の友人とみちでぐうぜん会った。(在路上偶然遇见了学生时代的朋友。)○夕立にあって、すっかりぬれてしまった。(遇上了骤雨, 浑身浇透了。)○金をすられてひどいめにあった。(钱被偷去, 倒了霉了。)

あえて〔敢えて〕(副) 1. 敢, 敢于, 斗胆, 勉强。(文語) ○かなしいニュースですから、あなたに話たくありませんが、あえてお話しします。

(因为是个悲痛的消息, 本不愿对您说, 无奈只得跟您说说。)○むずかしい計画だが、あえて実行することに決めた。(虽是个棘手的计划, 但仍勉强决定实行。)

2. (下接否定語) 毫不, 未必, 不必, 不见得。○あなたが話したくないことを、私はあえて聞こうとは思わない。(我并不想打听您不愿意说的事。)

○ヘンリーの日本語がじょうずだからといって、あえて驚くにはあたらない。彼の母は日本人なのだから。(亨利的话说得好是毫不奇怪的, 因为他母亲是日本人。)

○話したくないことをあえて話すことはない。(不必说您不愿意说的事。)

○明日の会にはあえて出席するにはおよばない。(明天的会不必一定出席。)

あお〔青〕(名) 青, 藍。○青と黄色をまぜると緑色になる。(蓝色和黄色相混就变成绿色。)

色相混就变成绿色。)

あおあおと〔青々と〕(副) 青青地, 绿油油地。○夏になって木の葉が青々としてきました。(一到夏天, 树叶绿油油地长起来了。)

あおじろい〔青白い〕(形) 青白色的, (脸色) 苍白的。○山田さんは長い間の病気で、青白い顔をして寝ていた。(山田先生因长期患病, 面色苍白睡卧着。)

あおぞら〔青空〕(名) (蔚藍的) 晴空。○青空に白い雲がかんている。(蔚藍的晴空泛着白云。)

あおみ〔青み〕(名) 青色, 绿色。○まどのガラスが青みをおびているので、へやがすずしく見えます。(因为窗玻璃带蓝色, 所以屋里显得凉快。)

あおい〔青い〕(形) 青的, 蓝的, 绿的, (脸色) 发青的, 苍白的。○赤いリトマス試験紙をアルカリにつけると青くなる。(红色石蕊试纸一着碱就变成蓝色。)

○青い野菜を食べるのはからだによい。(吃青绿蔬菜有益于身体。)

○かべもドアも青くぬってください。(请把墙和门都涂成蓝色。)

○中村さんは顔色が青い。病気かもしれない。(中村先生脸色苍白, 也许是有病。)

○山下さんが「1万円おとした。」と言って、青い顔をして帰ってきました。(山下先生说: “丢了一万日元”, 脸色发青地回来了。)

(关连語) 青ざめる (脸色苍白。)

あおぐ〔扇ぐ, 煽ぐ〕(動) 煽。○あまりあついので、せんすであおぎながら話を聞きました。(因为太热, 所以煽着扇子听说话。)

ストーブの火が消えそうになったので、うちわであおいだら、よくもえ出した。(炉火要灭了, 用团扇一煽, 就着旺了。)

あおぐ〔仰〕(動) 1. 仰, 仰視。○空を仰ぐとほしがかがやいていた。(仰望天空, 星光灿烂。) 2. 尊, 尊敬。○私が師と仰ぐ山田先生。(我尊为师长的山田先生。) 3. 請, 求, 仰仗, 依靠。○みなさまのご助力を仰ぎたい。(恳求诸位协助。) ○そんけいする先生の教えを仰ぐため上京した。(为求教于尊敬的老师而到东京去了。) 4. 服(毒)。○毒を仰いで自殺した。(服毒自杀。)

あおむけ〔仰向け〕(名) 仰着, 仰。○仰向けにねるのがいちばん好きです。(最喜欢仰着睡觉。) ○すべて仰向けにたおれてしまった。(仰面朝天滑倒了。)(关连语) 仰向く(仰)。

あか〔垢〕(名) 1. 泥垢, 污泥。○みみの中にあかがたまっているから, よくあらいなさい。(耳朵里积着泥垢, 好好洗洗吧。) ○あかだらけのからだ。(满是泥垢的身体。) 2. 水锈, 水碱。○ふろおけに湯あかがたまったから, よくこすって落としてください。(澡盆积上水碱了, 请把它擦掉吧。)

あかあかと〔赤々と〕(副) 红红地, 熊熊地。○赤々ともえるストーブ。(炉火正红。)

あかあかと〔明々と〕(副) 明亮亮, 明晃晃。○ひるまのように明々とした大通りは, 人でいっぱいだ。(明亮如昼的大街上满是人。)

あかい〔赤い〕(形) 1. 红的, 红色的。○赤い花がさいています。(开着红花。) ○はずかしくて顔が赤くなりました。(羞得脸红起来了。) 2. 共产主义的, 革命的, 进步的。○この新聞は少し赤い。(这家报纸有些进步色彩。) ○大学へはいつから, あの男は赤くなったようだ。(他进了大学之后思想似乎进步起来了。)(关连语) 赤らめる(弄红, 变红)。

あか〔赤〕(名) 1. 红, 红色。○信号の赤は「とまれ」という意味です。(红色信号表示“停止”。) ○よく目につくように赤で大きく書いてください。(请用红色写大字以便十分醒目。) 2. (做接头语用) 红褐色。○ここは赤土だから畑にはできない。(这里是红褐土壤, 不能种地。) 3. 共产主义(者)。○こんなことを言っても私は赤ではありません。(虽然这么说, 但我不是共产主义者。) 4. 铜。○あかの針金は電気を通しやすい。(铜丝容易通电。) 5. 分明, 完全。○あの人は私の兄ではありません, 赤の他人ですよ。(他不是我的哥哥, 是毫无关系的人啊。)

あかみ〔赤み〕(名) 红, 红色(程度)。○りんごはじゅくすにつれて赤みをましてくる。(苹果随着成熟而增加红色。) ○あったかいおちゃをのませると, 青かった病人のはおに少し赤みがさしてきた。(给病人一喝温茶, 发青的脸有点儿红色了。) ○あの赤みがかったむらさきの着物を着ているのが私の姉です。(那个穿着带红色的紫衣服的是我姐姐。)

あかり〔明(か)り〕(名) 1. 灯。○毎ばん十時になると, 明りを消してねます。(每天晚上十点熄灯就寝。) ○となりの人はさっきまでですでしたが, 明りがついていますからもう帰ってきたのでしょう。(那人刚才不在家, 现在正点着灯, 大概已经回来了吧。) 2. (日、月、星等的) 光, 亮。○小さくてもいいから, 北がわにも明りを取るまどを作しましょう。(北面也开个透亮儿的窗户吧, 小点儿也不要紧。) ○こんばんは月の明りで, 庭の木がよく見える。(今天晚上借着月光, 院子裡的树看得很清楚。)

あがる〔上がる, 揚がる〕(動) 1. 上, 登, 升, 上(学), 扬。○二階へ上がる

と富士山がよく見えます。(登上二樓便能清楚地看見富士山。)○よくいらっしやいました。どうぞお上がりください。(欢迎您来,请上来吧。)○高いところのものを取るときは、いすに上がります。(拿高处的东西时登上椅子上。)○来年から学校へあがります。(从明年开始上学校。)○空にアドバルーンが揚がっている。(空中飘扬着广告气球。)2. 上涨,升高,提高,长进,扬起。○もっとも勉強しないので、成績が上らない。(因为一点也不用功,所以没长进。)○月給が上がっても、物価も上がるから、生活はあまり良くにならない。(虽然月薪增加,但因物价也上涨,所以生活并不见宽裕。)○午後から温度が上がるでしょう。(下午温度会升高吧。)3. 完成,停(住)。○この雨は、まもなくあがるでしょう。(这雨不久就会住吧。)○いまの仕事は、あと二、三日であがる予定です。(目前的工作预定两三天后完成。)4. (做敬语) 请用(吃,喝)(做谦逊语) 拜访。○どうぞ御飯をあがっていらっしやってください。(请用饭吧。)○あすお宅へあがってもいいですか。(明天可以到府上拜访吗?)5. 怯场,丧失镇静。○はじめで大ぜいの人の前で話したので、すっかりあがってしまった。(因为头一次在大庭广众前讲话,所以完全丧失了镇静。)○試験のときあがると、やさしい問題でもまちがえる。(考试的时候一怯场,容易的题目也会出错。)6. 得利。○店を開いてまだ間がないので、利益はあまりあがらない。(商店开张不久,还没有很大收益。)あがりさがり[上がり下がり](连语) 忽高忽低,上下不定。○気温の上がり下がりかはげしいから、かぜをひきやすい。(气温忽高忽低急剧变化,

所以容易感冒。)○このグラフを見れば、食料品のねだんの上がりさがりがよくわかる。(一看这个图表,就会清楚地了解食品价格涨落情况。)

あかるい[明るい](形) 1. 光明的,明亮的。○きょうは空がよくはれていて、月が明るい。(今天天空晴朗,月光明亮。)○私のへやは南を向いていて、明るくて、気持がよい。(我的屋子朝南,明亮而舒适。)○夜があけて、空が明るくなる。(天亮了,空中明亮起来。)2. 明朗,快活。○あの人には試験がよくできて、明るい顔をしている。(他考得好,脸上露出欢快的神情。)○この店の人たちはいつも明るくて、しんせつだ。(这个商店的人们总是爽朗可亲。)○いい人を社長にむかえることができて、この会社の将来も明るくなった。(请来了适当的人当经理,这个公司的前途也光明起来了。)3. 熟悉的,精通的。○あの方は大学の法学部を出たので、法律に明るい。(他毕业于大学法律系,所以精通法律。)○田中さんは中国に10年間もいたので、中国のようすに明るい。(田中先生在中国住过十年,所以熟悉中国的情形。)

あかるみ[明るみ](名) 光亮处,显露,公开处。○会社のひみつが明るみに出たので、これからは、会社のひょうばんが悪くなるだろう。(公司的内幕被揭露出来,所以往后这个公司的声誉将会坏起来吧。)○こういう悪いことは明るみに出して、ほかの人がくり返さないようにするほうがいい。(这种坏事公开出来,希望别人不要重犯。)

あかんぼう[赤ん坊](名) 1. 婴儿。○弟の所でもふたりめの赤ん坊ができたそう。(听说弟弟家也生了第二个孩子。)2. 幼稚。○からだばかり大きくてもまだ赤ん坊なんだね。

(尽管个子大,可还很幼稚哪。○あの人にくらべると私などはまるで赤ん坊です。(跟他一比,我们十分幼稚。)(关连语,赤ちゃん(婴儿)。

あき[秋](名)秋,秋天。○秋になると木の葉が赤くなるので山はきれいだ。(一到秋天树叶变红,所以山景很美。○父はきょねんの秋なくなりました。(父亲去年秋天去世了。)

あき[空き,明き](名) 1. 空隙,空白。○はこのあきにやわらかいものをつめる。(箱子的空里填上软东西。○字と字の間のあきをひろくするほうが読みやすい。(字与字之间的空隙留得宽容易读。○2. 空位置,空缺(额),闲着的,不用的。○かさのあきがあったらしくてくれ。(有用不着的伞借我用用。○社員がやめてあきができたから,だれかやとわなければならぬ。(公司职员辞职空了缺,所以必须雇个什么人来。○3. 闲暇,空闲工夫。○きょうはいそがしくて全然あきがない。(今天忙得一点空儿也没有。)

あきらか[明らか](形动) 1. 明显,显然,明白,明确。○彼の病気がだんだん悪くなっていくことは,だれの目にも明らかだった。(谁也看得明白,他的病渐渐重起来。○この失敗は明らかに彼の責任だ。(这一失败显然是他的责任。○こんなに明らかなことがわからないのだろうか。(这样明显的事情还不明白吗?)○そういう結果になることは火を見るより明らかでしょう。(成为那样的结果是显而易见的。○2. 明亮(文语用法)。○月の明らかな夜でした。(是个月明之夜。)

あきらめる[諦める](动) 断念,死心,认命,不再想,达观。○雨がふりだしたので,ハイキングに行くのをあきらめた。(雨下起来了,不去徒步

旅行了。○落としたお金のことは、もうあきらめたほうがいい。(丢掉的事还是死心不想为好。○自動車にひかれて死んだむすこのことが,あきらめられない。(对于儿子被汽车撞死一事难抱达观。○一度は失敗したが,あきらめてはいない。(虽然失败了一次,但并不死心。○病気が重いので,助らないものとあきらめている。(因为病重,所以认命是治不好了。)

あきる[飽きる,厭きる](动) 够,饱,满足;厌烦,腻。○勉強にあきたので,さんぽをしました。(学厌烦了,便散步去了。○どんなにすきなものでも,毎日食るとあきてしまう。(不论多么喜欢吃的东西,要是每天吃也会腻。○田中さんの話はおもしろいので,聞く人をあきさせない。(田中先生的话很有趣,所以不使听的人厌烦。○あの人は何をしてもあきっぽいから成功しない。(他不论做什么都容易烦,所以不得成功。○たびたび聞いてきみのいいわけはもう聞きあきた。(听了多少回了,你的辩解已经听腻了。)

あきれる[呆れる](动) 吃惊,惊呆,发愣。○あの人のがままにはあきれてものも言えない。(被他的任性惊得说不出话来。○目がさめたのは夕方なんですって。あきれた人。(听说他到傍晚才睡醒,真是少见的人。○みんなあきれて顔を見合わせた。(大家都愕然面面相视。)

あく[開く](动) 1. 开。○電車のドアがあいて,おおぜいの人がおりにきた。(电车门开开,许多人下车了。○まどがあいているから,るすではないでしょう。(窗户是开着的,不会不在家吧。○デパートは,10時にならないと,あかない。(百货店不到十点不开门。○船の底にあながあ

いて水がはいってきた。(船底破了洞,水进来了。) 2. 空。○字と字の間があきすぎている。(字与字之间留空太大。) 3. 空闲。○電車はこんでいて,あいた席はなかった。(电车拥挤,没空座位了。) ○アパートのへやがあいたら,知らせてください。

(公寓一有了空房,请通知我。) 4. 闲着,不用。○使う人が多いので,電話はなかなかあかない。(因为使用的人多,所以电话简直闲不下来。) ○食堂は満員だ。席のあくまで待とう。(食堂坐满了人,等着腾出空座位吧。) ○手があいていたら,てつだってください。(如有空闲,请帮个忙吧。) ○食事におまねきしたいのですが,何よう日があいていますか。(想请您吃顿饭,您星期几有空儿?)

あくしゅ〔握手〕(名, ~する) 1. 握手。○日本ではあいさつするとき,おじぎをしますが,ヨーロッパやアメリカでは握手をします。(在日本,人们寒暄时鞠躬,在欧美则握手。) 2. 合作,协力,联合。○すぎさったことはきれいにわすれて握手するほうがいい。(应当把过去的事忘干净,协力合作。)

あくま〔悪魔〕(名) 悪魔,魔鬼,恶人。○彼女は悪魔のような夫に一生苦しめられた。(她被恶魔似的丈夫折磨了一生。)

あくまで〔副〕彻底,到底。○自分の考えをあくまでも主張してゆずらなかった。(始终坚持了自己的见解而未让步。) ○きそくはあくまでもまもらなければならない。(必须自始至终遵守规章。)

あくる〔明くる〕(连体词) 明,翌,下,次。○船で神戸について,明くる朝早く,汽車で東京へ向かいました。(乘船到神戸,次日清晨,乘火车到东京去了。)(“明くる月”,“明くる年”

与“来月”,“来年”不同。前者是某一年、月的下一年和下一月。后者则是本月、今年的下一月和下一年。)

あくるひ〔明くる日〕(连语) 翌(次)日,第二天。○頭痛は明くる日になってもなおらなかった。(头疼到第二天也没好。)

あくとし〔明くる年〕(连语) 翌(次)年,第二年。○けっこんして明くる年の秋,男の子が生まれました。(结婚第二年秋天,生了个男孩。)

あげく〔挙句,揚げ句〕(名) 最后,结果,终于。○むだづかいをしないでお金をためたが,そのあげくお金をどろぼうにぬすまれてしまった。(节俭不浪费把钱存起来,结果却被贼偷去了。)

○長い苦労のあげくとうとう死んでしまった。(长期劳苦,结果终于死去了。)(也可加のはてに,表示强调) ○あそんだあげくのはてにこじきになってしまった。(遊蕩的结果终于成了乞丐。)

あける〔明ける,開ける〕(動) 1. 开,拆,打开,钻挖。○あついからまどをあけてください。(天热请开开窗。)

○どんなときでも,人の手紙をあけるのはよくない。(不论任何时候,拆人信件是不对的。)

○かぎをなくして,かばんをあけることができません。(丢了钥匙,皮包开不开了。)

○ねずみがかべにあなをあけた。(老鼠在墙上挖了个洞。)

2. 空开。○つくえとつくえの間をもっとあけると通りやすくなります。(桌子与桌子之间的空儿再留大点儿就容易过了。)

3. 倒出,空出,腾出。○あとから来る人のために席をあけてあります。(给后来的人留出座位。)

○ちょっと家をあけた間にどろぼうがはいった。(屋里稍空一会儿,贼就进去了。)

4. 留出(时间)。○来週の土曜日は,

クラス会がありますから、午後はあけておいてください。(下星期六开班会,请留出下午的时间来。)5.(期间)完了。○年が明けるとすぐ、新しい仕事をはじめる予定です。(预定一过了年立即开始新工作。)(关连语)明け方(黎明)。

あげる[上げる, 揚げる, 挙げる](动)

1. 举起, 抬起, 吊起, 扬起。○手を上げてあいさつした。(举手致敬。)
○町が市になったので、花火を揚げておいわいをした。(镇改成了市, 所以放烟火庆祝。)
○船は積み荷を揚げると、すぐに港を出た。(船一卸了货, 立即出港了。)
2. 抬高, 提高, 增高。○政府は税金をあげないと言っている。(政府说不增税。)
○もっとへやの温度を上げないとかぜを引いてしまう。(要不把室内温度再调高就会感冒。)
3. (敬语) 给, 送给。○おすきならあなたにあげましょう。(如果您喜欢, 就送给您吧。)
○わからなければ教えてあげます。(要是不明白就教给您。)
4. (谦逊) ○お名まえはよく存じあげております。(久仰大名。)
5. 煎, 炸。○てんぷらをあげる。(炸鱼虾。)
6. 举, 提示, 举行; 尽, 竭尽。○例をあげて説明せよ。(举例说明之。)
○合格者の名をあげてください。(请提出合格者的名字。)
○来月結婚式をあげます。(下月举行结婚典礼。)
○全力をあげて試験のため勉強した。(尽全力用功以准备考试。)
○国をあげて記念日をいいう。(举国庆祝纪念日。)
7. 得。○デパートは大きな利益をあげている。(百货店获利很大。)

あご[顎, 顎](名) 顎, 下巴。○何時間も話しつづけたので、あごがくたびれた。(连着说了好几个钟头的话, 嘴巴都累了。)
○あごが落ちるほどおいしいと思いました。(觉得格外

好吃。)
○ずいぶんあごの長い人ですね。(是个下巴很长的人啊。)
○あの店の主人は店員をあごで使うからきらわれている。(那个商店的主人店员颐使, 让人讨厌。)
○あまりはたらいたのであごを出した。(干活儿太多, 疲劳不堪了。)
○「そのいすにかけろ。」と言って、あごでさした。(努着嘴说: “坐在那个椅子上”。)
○あごがひあがる。(无法糊口。)

あこがれる[憧れる, 懐れる](动) 憧憬, 切望, 渴望, 向往。○いなかの人はみんな都会にあこがれている。(乡村人都向往城市。)
○自由にあこがれるのはわかい人ばかりではない。(不仅青年人渴望自由。)
○あこがれの人に会えた。(遇见了久盼的人。)

あさ[朝](名) 1. 早晨。○あすの朝旅行に出かけます。(明天早晨出发去旅行。)
○朝早くから夜おそくまではたらく。(从清晨干活儿直到深夜。)
2. 早班, 早班(的时间)。○牛乳屋は、朝が早い。(送牛奶的早班很早。)
○今の仕事は、朝がおそいから楽です。(现在的工作早班开始得晚, 很舒服。)
○朝は、何時ですか。(几点钟上早班?)

あさね[朝寝](名, ~する) 睡早觉, 晚起床。○休みの日には、朝寝をする人が多い。(休息的日子睡早觉的人多。)
○いつも朝寝の君にしては、けさは早いね。(你这位惯睡早觉的人今天早晨可起得早啊。)

あさねぼう[朝寝坊](名, ~する) 睡早觉(的人)。○夜おそくまでおきている人はたいいて朝寝坊だ。(熬夜很晚的人多半都是睡早觉的。)
○けさは朝寝坊して、朝飯も食わずに出かけた。(今天睡了个早觉, 连早饭也没吃就出去了。)

あさひ[朝日](名) 朝阳, 旭日。○目

がさめると、まだから明るい朝日の光がさしこんでいた。(一觉醒来, 明亮的朝阳透窗而入。) ○朝日をあびてつゆがきらきら光っていました。(露珠映着朝阳, 闪闪发光。)

あさばん〔朝晩〕(名) 早晚。○九月になると、朝晩はすずしくなります。(一到九月, 早晚就凉起来了。)

あさい〔浅〕(形) 1. 浅。○川が浅いので歩いてわたれる。(河浅可以涉过。) ○きずは浅いから心配しなくてもいい。(伤口浅可以不用担心。)

2. (时日) 短促, 暂短。○結婚してまだ日が浅い夫婦。(婚后不久的夫妻。)

3. (颜色) 浅, 淡。○みどりの浅い春の野は美しい。(淡绿的春郊很美。)

○母には浅い茶の服がよくにあう。(母亲很适合穿浅茶色的衣服。)

4. 程度, (浅薄) 浮浅。○あなたは、文学に対する理解がまだ浅いようです。(您对文学的理解似乎还浅。)

あさって (名) (也可做副词用) 后天。○おまちしていますから、あしたでもあさってでも来てください。(请明天或后天来吧, 我等着您。)

あし〔足〕(名) 1. 腿。○バスの中で足を組んでこしかけると人のめいわくなる。(在公共汽车里盘腿坐会妨碍别人。)

○草の上にすわって、足をのばして休みましょう。(坐在草地上, 伸开腿休息吧。)

○足が棒になる。(腿累得弯不过来了。)

○足の向くほうへと歩いて散歩した。(随意散步。)

○足にまかせて歩く。(信步而行。)

2. 脚。○足が大きくて、くつがはいらない。(脚大, 鞋穿不下。)

○足にまめができて、歩くといたい。(脚上生了泡, 一走就疼。)

3. (物的) 腿儿。○いすの足がおれた。(椅子腿儿断了。)

4. 步行, 脚步。○君は足がはやいね、もっとゆっ、歩いてくれないか。(你走得好好呀,

请稍慢点儿走吧。)

○たびたび足を運ばせてすみませんが、もう一度行ってきてくれませんか。(屡次劳您跑路, 真对不起, 请您再走一趟吧。)

○雨がふりそうなので、足を早めて家へと急いだ。(象要下雨, 赶紧加快脚步往家走。)

○駅からひと足のところですよ。(离火车站不远的地方。)

5. 交通工具, 车。○あの温泉は足の便が悪いのでしずかだ。(那个温泉由于交通不便而安静。)

○君は、足があるから便利だね。(你有车, 可方便啦。)

6. 钱, 利息。(必须用おあし) ○おあしがある。(有钱。)

6. 钱花亏, 出亏空。○次から次へと買い物をしていたら、とうとう足が出ってしまった。(一样接着一样地买东西, 终于花亏空了。)

○足を出す。(出亏空。)

あしあと〔足跡〕(名) 1. 足迹, 脚印儿。○雪の上に足跡がのこっている。(雪地上留着脚印。)

○漱石は日本の文学の歴史に大きな足跡をのこした。(漱石在日本文学史上留下重大业绩。)

2. 逃走的踪迹。○どろぼうは足跡をくらしました。(贼隐蔽了踪迹。)

あじ〔味〕(名) 1. (饭食的) 滋味, 味道。○肉はあまり焼きすぎると味がなくなります。(肉煮过火就没味了。)

○スープの味をみてください。(请尝尝汤的味道。)

2. (事物等的) 趣味, 妙处, 滋味, 情趣, 好处, 巧妙, 别致。○日本の音楽の味が外国人にわかるでしょうか。(日本音乐的情趣外国人能理解吗。)

○きれいだが味の無い絵だ。(美而无趣的画。)

(“味な”做形容词用) ○あの人もなかなか味なことを言う。(他也常发妙语。)

○あの人はびんぼうの味を知らないから、お金の無い人の気持ちがわからない。(他不知道受穷的滋味。)

味、所以不懂得没钱人的心情。) 3. 便宜、甜头儿。○あの男は、一度金をやったら味を始めてたびたび来る。

(一次给了钱得到甜头儿，他就总来。)

あした〔明日〕(名，也做副词用) 明天。○あしたのことはあした考えることにしよう。(明天的事明天想吧。) ○つごうによって出発はあしたのぼした。(根据情况，延至明天出发。)

あす〔明日〕(名，也做副词用) 明天。○人間はあすの命がわからない。(人不知道哪天死。)

○そうと決まったら、あすとは言わずきょうから始めよう。(要是那样决定了，不等明天，今天就开始吧。)

○あすおうかがいしてもよろしゅうございますか。(明天可以拜访您吗?)

あしなみ〔足並み〕(名) 1. 脚步，步伐。○たくさんの選手が足並みをそろえて入場してきた。(许多选手步伐整齐地入场了。)

2. 步调。○各派がめずらしく足並みをそろえて反対運動を始めた。(各派的步调罕见地一致，开始了反对运动。)

あしぶみ〔足踏み〕(名，～する) 1. 踏步。○足がつめたいので、足踏みをしながらバスを待った。(因为脚冷，就原地踏着步等公共汽车。)

2. 停滞。○このごろは原料が不足して、生産が足踏みしている。(近来原料不足，生产停滞不前。)

○みんな熱意をなくして、仕事は足踏みの状態だ。(大家都失去了热情，以至工作处于停顿状态。)

あしもと〔足下，足元〕(名) 1. 脚底下；身边，近旁，左右。○暗いから足もとに気をつけてください。(天黑，请注意脚底下。)

○はやさでは、船は飛行機の足もとにもおよばない。(要论速度，船连飞机的影儿都赶不

上。)

○足もとの明るいうちに帰ったほうがいい。(最好趁着天没黑就回去。)

○足もとを見る。(抓人短处。)

○足もとに火がつく。(大难临头。)

2. 步履。○年よりなので足もとがあぶない。(上了年纪，所以步履蹒跚。)

あずかる〔預かる〕(动) 1. 存放，代管。(代) 保存。○荷物を預かるところはどこですか。(存放行李的地方在哪儿?)

○ちょっと買い物に行ってくる間子どもを預かってくださいませんか。(稍出去一会儿买点东西，孩子托您给看看吧。)

○近所に子どもを預かってくれる人がいますか。(这附近有给看小孩的人吗?)

○これは人から預かった物ですから、たいせつにしてください。(这是人家存放的东西，请在意点儿。)

○兄が外国へ行っている間，兄の家のるすを預かることにした。(哥哥出国期间，给哥哥看家。)

○このにもつは重いから、一時預かりにしておきましょう。(这件行李沉，暂先存起来吧。)

2. 等待决定；保留，暂不公布(发表)，暂不决定(确定)。○この問題はしばらくわたしがあずかっておきましょう。(这个问题我暂时留待决定。)

○批評はしばらくあずかる。(暂不评论。)

3. 受，蒙。○お招きにあずかりありがとうございます。(承蒙招待十分感谢。)

○おほめにあずかり，この上もない光栄とぞんじます。(承蒙表扬，实在是无上光荣。)

4. 参加，干预。○工場建設の計画にあずかっている。(参与工厂建设计划。)

○そんなことはわたしのあずかり知らぬことだ。(那事与我毫无关系。)

あずける〔預ける〕(动) 1. 存，寄存，委托代管。○銀行に10万円預けてある。(在银行存着十万日元。)

○あの人には金は預けられない。
(不能把钱寄存在他那儿。)○子どもを近所の人に預けて夫婦ではたらきに出ている。(把孩子托给邻近的人照看, 夫妻一同出去工作。)○この事件の解決は先生にあずけることにした。(这个事件委托先生解决。)○さいふは妻にあずけてある。(钱财由妻子掌管。)

あせ〔汗〕(名) 汗。○はしって来たので、汗びっしょりになった。(跑着来的, 弄得浑身是汗。)○運動して汗をかいたあと、ふろにはいると気持ちがいい。(运动出了汗以后, 一洗澡很舒服。)○いっしょうけんめいに、汗水たらしてはたらいて、お金をためた。(拼命干活儿, 攒下钱了。)○なん日もふろにはいらないので、からだは汗くさくなった。(好几天没洗澡了, 所以身上有汗味了。)○かぜをひいたときには、あついものを飲んで、汗をとると、早くなおります。(着凉的时候, 喝点热东西躺着, 一出汗就好得快。)

あそこ〔代〕那儿, 那边。(那一处所, 那种状态。)○その本はあそこにあります。(那本书在那儿。)○病気があそこまで悪くなつては、もうどうしようもありません。(病重到那个样子, 已然毫无办法。)

あそこ〔代〕(与あそこ同)。

あそぶ〔遊ぶ〕(動) 1. 遊玩, 遊戲。

○道路で遊んではいけません。(不要在路上玩。)○遊びに来て下さい。(请来玩吧。)

2. 闲着, 赋闲。
○仕事がなくで遊んでい(田舎で)

○この土地は遊(这块地闲着没种。)○本で遊(玩纸牌。)(不能说カードを遊ぶ, 可以说カルタを遊ぶ。)(玩网球。)(不能说テニスを遊ぶ, 可以说

る。)

あそび〔遊び〕(名) 游戏, 玩耍, 闲遊。

○遊び半分。(不当事儿。)○ピアノは遊びのつもりでなっています。(钢琴是当消遣学的。)(关连语) 遊び仲間 (遊伴)。

あたえる〔与える〕(動) 1. 给, 与。

○子どもにおもちゃを与えるときは、あぶなくないものをえらばなければなりません。(给小孩玩具的时候, 必须选择没有危险的东西。)○この人形は、与えられた材料だけで作ったものです。(这个偶人是只用限定的材料做成的。)○山中さんはこの論文で博士号を与えられた。(山中先生以这篇论文而被授与予博士学位。)○あの人は、仕事さえ与えてやれば、いっしょうけんめいはたらくでしょう。(只要给他工作, 他就会努力干。)○試験を受けるかわりに、与えられた題でレポートを書いてもよい。(也可以不参加考试, 而用给出的题写报告。)○この問題は、与えられた時間でやらなければいけません。(必须在规定的时间内做这个题。)

2. 使受, 使蒙受; 受到, 遭到。○動物も人間と同じですから、苦しみを与えてはいけません。(动物也跟人一样, 所以不要使它受苦。)○学生は図書室の本を自由に使う便宜が与えられています。(学生可以随意使用图书馆的藏书。)○親切にできなかったので、悪い印象を与えたかもしれません。(因为没有恳切相待, 所以也许给人不好的印象。)(关连语) 授ける (授与)。

あたたかい〔暖かい, 温かい〕(形) 1. 暖利的, 温暖的。○へやの中が暖かくなると、ねむってしまいました。(屋里暖和起来, 就发困睡着了。)○ごはんを、どうぞ暖かいうちにめいめい食べてください。(请趁热儿吃